船舶事故調査報告書

令和７年４月２３日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突（岸壁）
発生日時	令和５年１０月２７日　１４時１０分ごろ
発生場所	岡山県笠岡（かさおか）港
事故の概要	旅客フェリー第二十一金風呂（かなふろ）丸は、着岸操船中、岸壁に衝突した。
事故調査の経過	令和５年１２月１９日、主管調査官（広島事務所）を指名 原因関係者から意見聴取手続実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	 旅客フェリー　第二十一金風呂丸、１９６トン １２９５１３、個人
乗組員等に関する情報	船長、六級（航海）
負傷者	なし
損傷	本船　船首部に凹損等 岸壁　不明
気象・海象	気象：天気　雷を伴う雨、風向　北北西、風速　約３m/s、視界　良好 海象：海上　不明、潮汐　下げ潮の末期 笠岡市には、令和５年１０月２６日２１時３９分に雷注意報が発表され、本事故時も継続中であった。
事故の経過	本船は、船長ほか１人が乗り組み、笠岡港内で係船場所を変更する目的で、笠岡港（伏越地区）を出航した。 本船は、雷注意報が発表されている状況下、係船場所で着岸操船中、船首部先端が岸壁に衝突した。
分析	本船は、着岸操船中、岸壁に衝突したものと考えられるが、船長及び船舶所有者から情報を得ることができなかったことから、衝突に至った状況を明らかにすることができなかった。
原因	本事故は、本船が、着岸操船中、岸壁に衝突したものと考えられる。